

東京大学大学院総合文化研究科附属共生のための国際哲学研究センター（UTCP）

上廣共生哲学寄附研究部門特任助教募集

1. 職名及び人数 特任助教 1名
2. 採用予定 平成29年10月16日以降
3. 任期 平成30年3月31日 ただし、予算の状況やその後の実績にもとづいて平成32年9月まで延長可能。更新は年度ごとに行われる。
4. 東京都目黒区駒場3-8-1 駒場Iキャンパス
5. 所属 大学院総合文化研究科附属共生のための国際哲学研究センター（UTCP）上廣共生哲学寄附研究部門
6. 業務内容 大学院総合文化研究科附属共生のための国際哲学研究センター（UTCP）上廣共生哲学寄附研究部門の研究活動と関連業務に従事する。具体的には、部門の中核的な活動である「障害と共生」プロジェクトに関わる業務、部門の運營業務、こまば当事者カレッジ（仮称）の運營業務、講演会やセミナーなどの企画および運営、その他部門の関連業務全般に従事する。
7. 就業時間 専門業務型裁量労働制
8. 休日・休暇 東京大学の定めるところによる。年次有給休暇、夏季特別休暇、慶弔休暇等
9. 給与 東京大学の定めるところによる。俸給月額、通勤手当を支給
10. 社会保険等 文部科学省共済組合、雇用保険加入
11. 応募資格 (1) 博士号取得者（平成29年9月末までに取得見込みの者を含む）、およびそれに準じる実績を有する者。(2) 部門および「障害と共生」プロジェクトの目的に賛同し、積極的に研究および関連業務を遂行できる者。（プロジェクトのテーマに関連する業績や活動実績、資格などがあることが望ましいが、必須ではない。）
12. 提出書類 (1) 履歴書（東京大学統一履歴書を以下の URL からダウンロードし作成すること。http://www.u-tokyo.ac.jp/per01/r01_j.html）(2) 志望理由書（1,000字～2,000字程度）(3) 業績一覧表 (4) 主要研究業績 3点以内（抜刷、コピー可）
* (1) (2) (3) はそれぞれ5部、(4) は各1部提出。
13. 応募締切 平成29年8月20日（消印有効）
14. 応募書類送付先：〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1 101号館2階 東京大学大学院総合文化研究科附属共生のための国際哲学研究センター（UTCP）事務局（封書の表面に上廣共生哲学寄附研究部門特任助教応募書類と朱筆すること）
15. 問い合わせ先：東京大学大学院総合文化研究科 石原孝二
e-mail: cishi08[at mark] mail.ecc.u-tokyo.ac.jp（上記のメールアドレスの[at mark]は@に置き換えてください。）
16. 選考方法 審査委員会において第一次審査（書類審査）を行い、通過者には第二次

審査（面接審査）を経て、採用者を決定する。（なお、面接審査は 8 月 31 日を予定しているが、面接審査対象者の都合に応じて日程調整を行うことも可能。）

17. 特記事項

試用期間あり（採用日から 6 ヶ月間）

面接に必要な旅費・滞在費等は応募者の自己負担とする。提出書類は原則として返却しない。

審査結果に関する問合せについては、一切回答できない。

18. 取得した個人情報、本人事選考以外の目的には利用しない。東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎する。

東京大学大学院総合文化研究科附属共生のための国際哲学研究センター（UTCP）

上廣共生哲学寄附研究部門（2017 年 10 月 1 日設置予定）

2017 年 10 月 1 日より、UTCP に上廣共生哲学寄附研究部門（第 2 期）が設置される予定です。本部門は第 1 期（2012 年度～2016 年度）の上廣共生哲学寄附研究部門の成果と理念を受け継ぎながら、研究目的等を大幅に変更して、新たな部門として再スタートいたします。本部門では、共生に関わる様々な問題を取りあげ、様々な視点から研究を進めていきますが、特に障害に関する問題に焦点を当て、「障害と共生」プロジェクトを展開していく予定です。具体的な事業としては、当事者の主体的な学びの場として「こまば当事者カレッジ」（仮称）を運営するほか、研究会、講演会、セミナー、シンポジウムなどを開催していきます。詳細や今後の予定につきましては、下記問い合わせ先までお問い合わせください。

問い合わせ先：石原孝二（大学院総合文化研究科准教授）

<https://kohji-ishihara.jimdo.com>